

生活創造しんぶん Wa'Wa'Wa'

編集・発行
姫路生活科学センター内 生活創造応援隊



版の会 藤原 久生 作

ご案内

7/18 ↓ 23
市民が描く
姫路城版画展
7月19日(水)〜23日(日)
午前10時〜午後5時
イーグレひめじ地階
版の会

モリリー・ニーネ
若田建三・ゆき子

もくじ

福崎町50周年.....	P2
かみかわ夏まつり／あいまいな言葉.....	P3
小畑小学校布ぞうり／菅生校区あおぞら会・	P4
県民交流広場『交流庵』／サロンどっとコム・	P5
初夏の穴子料理.....	P6
「地域人入門講座」受講者募集.....	P7
ご注意下さい!《ネットワークビジネス》.....	P8

福が咲く町 福崎町 未来の夢も咲かそうよ

福崎町は昭和31年(1956年)5月3日に田原村・八千種村・福崎町が合併し誕生しました。先輩達はそれぞれの村や町の伝統を持ち寄り新しい町づくりを発展させるために力を尽くし、町制50周年を迎えました。

この50年で人口は16,347人から20,669人(H17国勢調査)と伸び、工業出荷高は2.5億円から1,823億円へと大きく増加しました。

「平成の大合併」で日本地図は大きく変わりましたが、わが福崎町は「小さくてもキラリと光る町」を目指しています。

5月25日福崎町文化センターで開催されたセミナーでは町制50周年に寄せて「町長として思うこと」と題して講演があり、町の歴史・現状・政治姿勢・世界の構造などを、やさしい言葉で理解し易く話され、人を攻めず、偉ぶらず、史実、事実、望まれる未来像を語られたと感じました。「もっと前にこんな授業を受けたかった!」とはある参加者の言葉ですが、会場の拍手には同じ思いが込められていたと思います。

今回、記念の品が全戸へ配布されました。★

記念写真付き切手(80円×5枚)★福崎名人と題した福崎町制施行50周年記念要覧の冊子です。この冊子には町内を自然・人・行事・歴史・産物・文化と多方面から観察され、その成長と「活

力にあふれ 風格のある 住みよいまち」を発信する心意気を感じられました。

5月3日には町制50周年記念式典が開催されました。関連行事として5月26日には『上方演芸会』=NHKラジオ公開録音、7月2日(日)には「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を田原小学校グラウンドで、10月7日(土)には「祭り屋台大集合」と銘打って、同じく田原小学校グラウンドに屋台32台が集合する予定です。

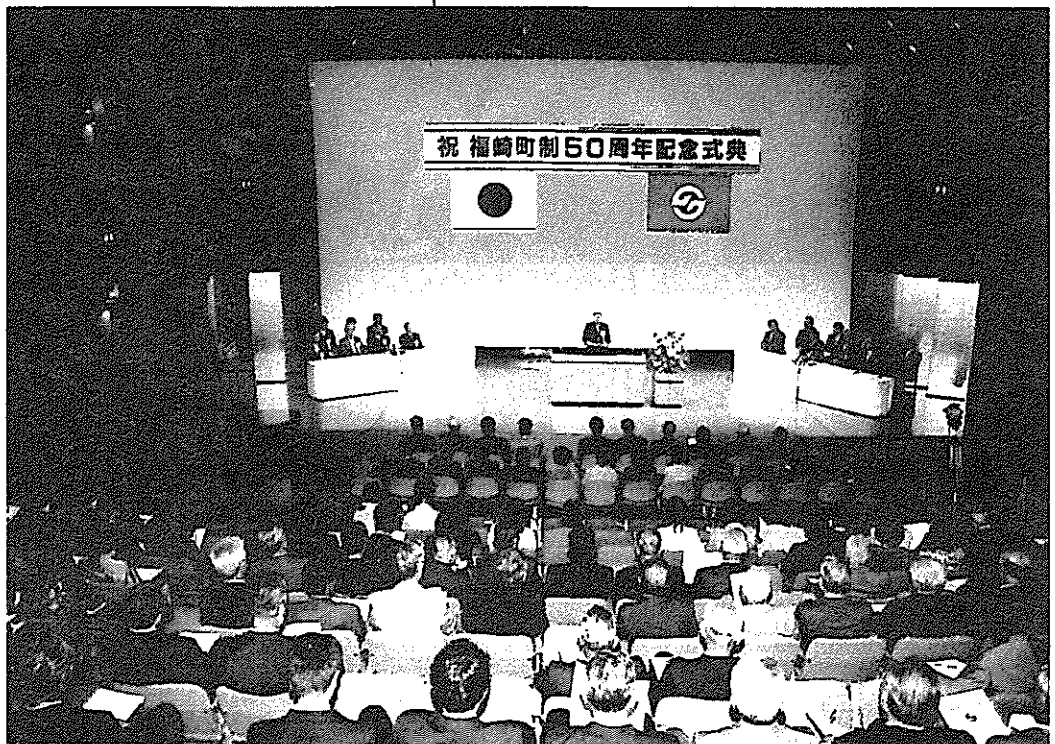
一連の行事は町民全員参加が目標で、『上方演芸会』は高齢者の方が楽しみ、『キャッチコピー』は公募により選ばれた中学生の作品です。共に祝う姿勢が見受けられます。

福崎で生まれ育ったことが、心により記憶として残りますように…福が咲く福崎町になりますように…未来の夢を咲かせる事が出来ますように…と願います。

さあみなさん!

記念事業に参加しましょう!!

(応援隊 小國 冷子)



なお、各事業の詳細については福崎町役場総務課()へお問い合わせ下さい

第 1 回 かみかわ夏まつり

～ 夜空に響く1500発の花火打上げ! ～

平成17年11月7日、旧神崎町、旧大河内町が合併して、神河町が誕生しました。

今年の夏まつりは、神河町となって初めての夏まつりです。その記念すべき第1回目の祭りは8月5日(土)神崎中学校校庭で主なイベントが開催されます。「町章かみかわ花火」の打上げをはじめ、山より高い1500発の花火が周辺の山を跳び越し、ドカーン!と頭上で大輪の花を咲かせます。

その他、かみかわの良さを再発見するための住民相互の親睦・交流の場として、あじさい音頭、おかわち音頭、そして新炭坑節で交流の輪を広げます。ほかに、太鼓演奏をはじめとしたステージイベントや、たくさんの夜店も軒を連ねます。

まつりの目玉となる花火は、まつりを楽しみにしている子どもたちのために記憶に残る、心に響く花火をひとつでも多く打ち上げたいと、一口1000円募金に取り組んでいます。受付は、7月3日からの予定としています。町内の郵便局に専用の振込用紙を備え付ける予定です。あわせて、役場、支庁舎、支所でも受け付ける予定です。

強制ではなく、あくまでも「**お小遣いからの花火基金へのご協力を**」と呼びかけています。

まつりの時間帯は18:30頃から開始予定、駐車場は、周辺に800台分あります。

真夏の夜のひととき、ご家族でぶらっとドライブされませんか。



「高原と名水のさと」

神河町へ、是非お越しください。

お問い合わせ: 神河町商工観光課内

かみかわ夏まつり運営委員会&企画実行委員会

あいまいな言葉 ～悪質商法に対応～

家に居ても忙しい時があります!...そんな時不意に、訪問販売員が訪ねて来たり、電話での販売勧誘などがあると、イライラしながらの対応となります。くれぐれも対応は慎重にしましょう。

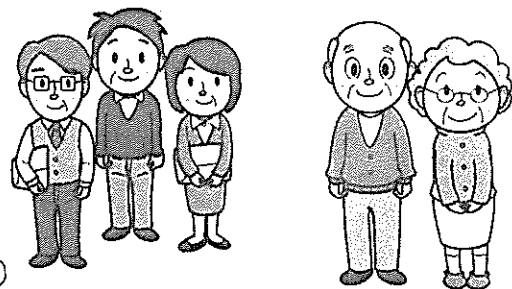
関西人の「考えとく」「考えさせて」「相談しておく」「結構です」はあいまいな言葉であると思います。

- ①...ほめる意味を表す言葉⇒みごと。りっぱ。 用例⇒けっこうなお土産ありがとうございます。
- ②...断りの意味を表す言葉⇒じゅうぶん。たくさん。 用例⇒これだけでもうけっこうです。
- ③...賛成の意味を表す言葉⇒よろしい。よい。 用例⇒運動もけっこうだが、勉強もたいせつだ。
- ④...その他の意味を表す言葉⇒ほとんど。相当に。 用例⇒代わりのものでもけっこう間に合う。

国語辞典から引用しましたが、あいまい言葉の代表格です。

上記の例のごとく「けっこう(結構)です」という返事は、同意、すなわち契約につながりかねません。

私...技術屋ゆえに、文章とか、おしゃべりが上手ではありませんが、言葉たくみな悪質商人に対応すべく!! 勉強したいと考えています。皆さんもお気をつけ下さい。こまったときは兵庫県姫路生活科学センターか姫路市消費生活センターへご相談下さい。(応援隊 三木 勝)



小畑小学校布ぞうり作り

梅雨入りも間近という6月8日(木)に、市川町立小畑小学校で5～6年生20名の子どもたちと一緒に布ぞうり作りを楽しみました。縫製工場から出たパジャマ等の端切れを使い、2時間ほどの間に教えるほうも追いつかないくらいあっという間に編み上げていきます。子どもたちには少し難しいところもありましたが、一生懸命に作り上げていました。子どもたち一人ひとりの顔や性格が違いうように、仕上がった作品にもさまざまな個性が見受けられます。

後日寄せられた子どもたちの感想文の中に「家の中ではいて床をピカピカにしたいと思います。」「みんなとは色も形も違う世界で1つだけの布ぞうりです。」「工場からでた要らない布がリサイクルできるのはおどろきでした。」とありました。布ぞうりを作ったことで、ゴミとなっていた端切れがリサイクルされ、昔の人のわらじの知恵を活かすこと等、子どもたちには勉強になり、「もったいない」という心も芽生え、育って行くのではないかと思います。

『足は第二の心臓』とも言われ、人は歩くことで足の筋肉血管の収縮を活発化し、血行をよくしています。これほど足は重要な役割があるのに、意外と足に対する関心が低く、自分に合わない靴を履きつづけ、その結果足だけでなく、腰痛や体のいろいろなところの健康を損ねてしまっている人も少なくないそうです。**帰宅後には布ぞうりに履き替え、一日の疲れをとって健康の増進を計ってみませんか！**

(応援隊 堀次 瞳)



一校区一家族「菅生校区あおぞら会」

平成15年4月菅生校区の熟年者、高齢者たちによるボランティア組織「菅生校区あおぞら会」を結成、小学生たちと共にいろいろな体験活動を通じて地域文化に接し社会性、自主的などの知識や実践力を身に付ける機会や場を提供し、三世代交流など地域が夢前の町ごろの育成と校区の活性化を目指し事業活動を展開してきました。

組織は本部役員10名(小学校校長に理事として参画していただく)支部役員8名、推進員16名の計34名で構成し、事業の企画運営はすべてあおぞら会で実施し児童、保護者等参加者の募集、勧誘は学校側が受け持ち、常に地域と学校が連携プレーで推進しています。

今まで3年間を通して、成果としては①、参加した子供たち、保護者、祖父母等全員と一緒に様々なことを体験し、交流が出来て校区全体が一つの家族になった様にコミュニケーションがとれたこと。②、上級生が下級生に対して竹細工や山の散策などを教えたり出来たこと。③、郷土の伝統文化に触れ、また新しい発見をしたり、体験によって感性を培うことが出来たこと。④、高齢者の方々も生き生きと活躍が出来たこと。があげられます。



これからも子供達が健全に育つためには地域社会で温かく見守りながら数々の体験を通じて指導していくことが大切であり、熟年者や高齢者が長年に亘って培われてきた貴重な知識、能力、経験を生かして農村地域の実情に合った活動を三世代が一緒になって楽しみ生き甲斐を感じながら地道に進めていくことがやがては地域の活性化に繋がると共に明るい町づくりに貢献出来ることであり、将来地域に定着化すれば誠に喜ばしいことだと思っています。

菅生校区あおぞら会

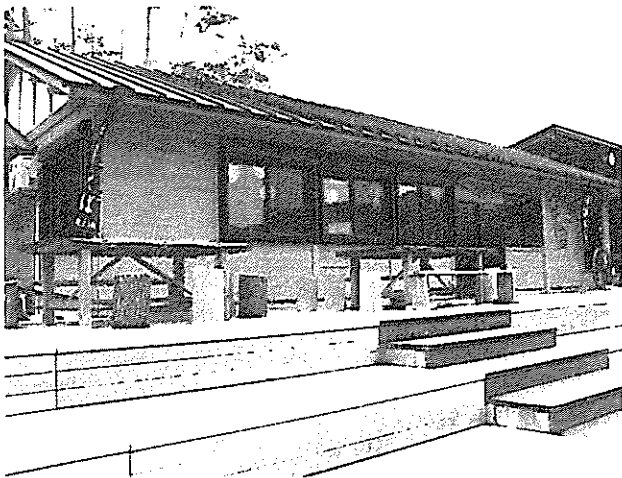
会長 永 安 力

県民交流広場事業モデル地区・神河町川上地区

交 流 庵

平成17年度県民交流広場事業の『交流庵』が砥峰高原『とのみね自然交流館』のとなりに4月29日オープンしました。

ここ神河町川上地区は落ちのびてきた平家残党ゆかりの地であり、そばの製法もそれに由来し、伝統のものだそうです。これらの地域資源に注目し、それを活かして、都市部との交流や地域住民が一丸となった魅力ある地域づくりに取り組んでいこうと、地域の各種団体が構成する「川上住民交流広場事業活動推進委員会」が企画されたのが「交流庵」です。



新緑まぶしい5月の日曜に姫路から50*。……。

行ってきました。

到着するなり早速看板メニューの平家そばセットを注文しました。ざるに冷たく盛られたお蕎麦は、とてものごしが良く、天ぷらはその日に採れた近隣の山菜やきのこがあつあつに揚げてあり、蕎麦の実入りのご飯は初めての体験、どれもおいしかったです。

ちょっと暑い都会を離れて

澄み渡る空気と広大なる高原の景色を満喫しに行きませんか！



『交流庵』は、特産品の企画開発に地域ぐるみで取り組むコミュニティビジネスで、平家そばのほかに山椒や山落の佃煮など、神河町ならではの品をメニューに組み込まれるのも期待して応援したいと思います。

拠点づくりとしては、『とのみね自然交流館』との間にピロティが設けられ、環境啓発コーナーとするなど、一体で、地域の拠点として機能するよう、工夫されているように思います。

毎年、9月中旬の砥峰高原観月会には散策道沿いにたいまつを飾り、夕闇のなかに幻想的な世界が広がり、10月中旬のススキ祭りも有名で、何千人という人がここを訪れ、そのときには、砥峰高原を背景にした舞台上で地元の人が砥峰太鼓を披露し、これら施設と一体として活用したイベントも楽しみです。

(県民交流広場『交流庵』 応援隊)

「交流庵」へのお問い合わせは

とのみね自然交流館:

両館の休業日/毎週月曜日

コムサロン21のサテライトができました

サロンとつとコム。

名前は『Salon.com』。サロンがどつと混むようにという願いが込められています。主に、市民活動、貸しギャラリー、イベントの事務局代行、若者の就労支援等地域の皆さんの集う場としてご利用いただけます。

営業時間 10:00~18:00
(サロンスペースは21:00まで)
休業日/月曜日

初夏の穴子料理

姫路農業改良普及センターのご協力を得て、地産地消の食材を活かして、みんなでおいしいものを作って食べようと、今回は播磨ふるさと料理認証作品製作者の田中 繁子さんに豊穰な播磨灘で漁獲されたおいしい焼穴子を使ったお料理を習います。

《地産地消の食材を活かす会》

れんこんとあなごの春巻き

第2回「播磨ふるさと料理」認証作品



《材料4人分》

れんこん	200g
キャベツ	2枚
にんじん	40g
焼きあなご	2尾
① 塩、こしょう	適宜
② ごま油	小さじ1
③ 片栗粉	大さじ1
春巻きの皮	6枚
小麦粉	適宜
サラダ油	適宜
山椒塩 又は 抹茶塩	適宜

＜作り方＞

- ① れんこんは皮をむいて酢水に浸けます。分量の内の50g とキャベツ、にんじんを細切りにして、サラダ油でさっと炒めます。焼きあなごは約1cm幅に切ります。
- ② 残りのれんこんをすりおろして軽く水気を切り、①を加えます。さらに②を加えてよく混ぜます。
- ③ 春巻きの皮に②をのせて巻き、小麦粉を水で溶いたのりを端に塗り、留めます。
- ④ サラダ油を150℃位に熱し、最初は低温でゆっくりと揚げ、火が通ったら高温にしてパリッと揚げます。
- ⑤ お好みで山椒塩か抹茶塩をつけていただきます。

《認証者からの一言》

皮はパリッ、中はモチモチで、いくらでも食べられます。中身は、冷蔵庫の残りを利用して、また、季節のものを入れても楽しいです。

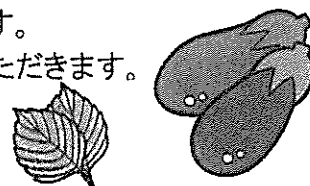
穴子と茄子のジュレ掛け

《材料4人分》

焼き穴子	2～3尾
茄子	3本
たまねぎ(みじん切り)	1/3個
しょうが(みじん切り)	1片弱
大葉(せん切り)	8枚
粉ゼラチン	5g
① だし汁	250cc
② 濃口醤油	大さじ3
③ みりん	大さじ1½
ラー油	少々

＜作り方＞

- ① ①を煮て、ふやかした粉ゼラチンとラー油を加えて、冷やし固めます。
- ② 茄子は丸ごとラップで包み、電子レンジで(600W)で約3分強、裏返して3分強かけ、へたを切り、竹串で4～6に割き、縦半分に切ります。
- ③ 焼き穴子は食べよい大きさに切り、ラップをし、少し電子レンジにかけます。
- ④ 器に②と③を盛り、玉ねぎとしょうがのみじん切りをのせ、①で出来上がったジュレをフォークでつぶし、その上にかけます。
- ⑤ 大葉を天盛りにしていただきます。



穴子ご飯

《材料4人分》

白米	3合
焼き穴子	2～3尾
① 濃口醤油	大さじ2
② みりん	大さじ1½
③ 砂糖	大さじ1
実山椒の佃煮	大さじ2
煎りごま	大さじ2
大葉	5枚

＜作り方＞

- ① 米は炊く1時間前に洗ってザルにあげておきます。
- ② 焼き穴子は1cm位に切り、①をかけて、オーブントースターで焼きます。
- ③ 大葉はせん切りにし、水にさらしておきます。
- ④ ご飯に①と実山椒の佃煮と煎りごまを加えて混ぜ、お茶碗に盛り、大葉を天盛りしていただきます。



生活創造大学「地域人入門講座」受講者募集

地域づくり活動に携わる人材を育成するため、「**地域と出会う 人と出会う 自分と出会う**」をメインテーマに、「**地域人入門講座**」として、前期と後期の2回行います。

＜前期のサブテーマ＞

～安全・安心な地域社会をめざして～

地域社会はわたしたちのよりどころ。安全・安心な地域社会を作るための取組みが大切です。そのために自分たちに何ができるか、どんな方法があるか、活動グループの取組み紹介も交え、消費生活に焦点を当てたこのセミナーを通じて考えます。

＜後期のサブテーマ＞

～確かな人生設計のための資産管理～

人生80年時代の長い人生を生きていくために年代ごとに必要とされる資産管理のあり方を、保険、金融、年金の問題に分けて考えます。

- ★ 場 所 兵庫県姫路生活科学センター
- ★ 期 間 ＜前期＞平成18年7月25日(火)～平成18年8月23日(水)
- ★ 対 象 地域やサブテーマに関係する問題について学習意欲のある人
- ★ 募 集 人 員 30名(先着順、定員になり次第締め切ります)
- ★ 受 講 料 1,800円(他に実習等による実費は受講生負担)

* なお、受領した受講料は返還しません。



＜前期のカリキュラム＞ ～安全・安心な地域社会をめざして～

月 日	時 間	学 習 テーマ	講 師・助 言 者
7/25 (火)	13:00 ～ 15:30	開 講 式	姫路生活科学センター 所長・職員
		オリエンテーション、グループ分け、自己紹介	
		講義「悪質商法に負けない強い消費者、 強い地域社会になるために」	
		グループ討議、質疑・講評	弁護士 山 崎 省 吾
8/2 (水)	13:00 ～ 15:30	講義「ネット社会への対応」	兵庫県立大学 環境人間学部教授 山 本 豊
		グループ討議、質疑・講評	
8/9 (水)	9:00 ～ 16:45	(視察学習)市川町・牛尾農場、 (株)大阪ガス姫路ガスエネルギー館	牛尾農場主 牛 尾 武 博 大阪ガス職員
8/23 (水)	9:30 ～ 15:00	(実習)「安全・安心な地産地消の野菜を食べよう」	姫路農業改良普及センター 職員 他
		(実践発表と討議)地域の見守り活動	クリエイター夢咲
		閉 講 式	姫路生活科学センター所長

【申 込 先・お問い合わせ先】

〒

兵庫県姫路生活科学センター (担当 井上)

氏名(ふりがな)、住所、年齢、電話番号を明記し、7月14日(金)までに、はがき、電話、またはFAXでお申し込みください。

ご注意ください! 《ネットワークビジネス》

相談内容

友人に「32万円のカプセル玩具の自動販売機を購入し、設置すれば売上が入るし、加入者を紹介すれば紹介料が入る。機械は適当に設置してあげる」と勧誘され購入。知人を3人勧誘し、紹介料をもらったがマルチ商法とわかりました。解約できますか。(20歳・男性)

処理結果

「簡単に儲かる」と友人や知人を勧誘し、友人や知人が入会した際に支払った代金等の一部を配当として受け取るマルチ商法は、特に未成年者を含む学生等の若者に被害が目立ちます。

最近では「ネットワークビジネス」や「コミュニケーションビジネス」など、様々な名称を使い、「これは新しいビジネスで、マルチ商法ではない」等のセールストークも多く見られます。高額な商品購入が加入条件である場合は、加入者が無限に増加していかないと負担した金額を回収できないため、必ず破綻します。

マルチ商法の場合、契約書を受け取った日から20日間はクーリング・オフ(無条件解除)ができます。さらに、その期間が過ぎても中途解約ができます。また、勧誘時の説明が事実と違っていたり(不実告知)、事実を伝えていなかった(事実不告知)ため、契約者が誤認して契約した場合や勧誘場所から帰らせてくれなかった場合については、契約の取消しを主張できます。

この事例では中途解約記載内容等の不備があり、法定書面の要件を満たしていなかったことからクーリング・オフの起算日が開始していないため、勧誘した三人も一緒に書面でクーリング・オフ通知をするよう助言しました。通知後にセンターから業者に確認した結果、業者が解約に応じ返金されました。

マルチ商法は、入会すると被害者になってしまう事はもちろん、自分自身が勧誘者となり、新たな被害者を作る可能性もあります。おいしい儲け話を鵜呑みにせず慎重に行動しましょう。

☆生活創造活動グループの募集をしています☆

当センターでは、「生活創造情報プラザ」を設置し「生活創造活動グループ登録制度」を設けて中播磨地域の生活創造活動グループの活動を支援していきたいと考えています。

お気軽にお問い合わせください。

「生活創造情報プラザ」

☆センターでご相談をご利用いただける時間 ☆

利 用 時 間	消費生活のご相談	9:00~12:00 13:00~16:00
	食の安全・安心のご相談	9:00~12:00 13:00~17:15
休 館 日	土曜・日曜・祝祭日・年末年始	

生活創造しんぶん Wa'Wa'Wa' とは...

しんぶんを通して、人の輪 Wa・平和の和 Wa・円 Wa・話 Wa・環 Wa・縁 Wa... 限らない Wa に会いましょう。

新たな Wa を学び、Wa を結んで、ステキな Wa を伝えていきます。(生活創造応援隊 一同)

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ
姫路市新在家本町1丁目1番22号

兵庫県姫路生活科学センター

生活創造活動コーディネーター 玉田

おもしろそうなイベント・めっちゃうまいものに誘われて
中播磨地域をめぐる。情報お寄せ下さい(玉田)